



近畿地方整備局 姫路河川国道事務所	配布日時	平成30年1月25日 14時00分
資料配布		

件名	はりま りんかい ちいき 播磨臨海地域の道路計画を進めるにあたり、 オープンハウスでご意見をお聞かせ下さい。
----	---

概要	<p>○国土交通省 近畿地方整備局 姫路河川国道事務所においては、播磨臨海地域道路(第二神明～広畑)について「計画段階評価」を進めており、平成29年3月24日に近畿地方整備局で第19回目の「社会資本整備審議会 道路分科会 近畿地方小委員会」が開催され、今後の進め方などについて審議されたところです。</p> <p>○これに伴い、国土交通省は、地域のみなさま及び道路を利用されるみなさまのご意見を幅広く聴取し道路計画に反映することを目的に、オープンハウス(ご意見をお聞かせいただく場)を開催し、「播磨臨海地域道路(第二神明～広畑)」を整備するための政策目標や留意事項についての意見聴取を実施致します。</p>
----	---

取扱い	
-----	--

配布場所	兵庫県政記者クラブ 神戸市政記者クラブ 東播磨県民局庁舎内記者室 中播磨県民センター庁舎内記者室 西播磨県民局庁舎内記者室 北播磨県民局記者クラブ
------	---

問合せ先	国土交通省 近畿地方整備局 姫路河川国道事務所 副所長 おした よしはる 尾下 嘉春 (内線 205) 調査課長 まえば としはる 前羽 利治 (内線 451) 電話：079-282-8211 (代表) ホームページ：http://www.kkr.mlit.go.jp/himeji/index.php
------	---

播磨臨海地域道路（第二神明～広畑） 道路計画に関するご意見をお聞かせ下さい！

ご意見をお聞かせ頂く場（オープンハウス）の開催について

- ◇国土交通省では、播磨臨海地域道路（第二神明～広畑）の道路計画にあたり、「計画段階評価」を進めています。
- ◇この検討を進めるにあたり、地域のみなさま及び道路を利用されるみなさまに、道路計画に関するご意見をお聞かせ頂く場（オープンハウス）を開催します。
- ◇会場では、みなさまから頂いたアンケート結果等をもとに課題解決のための政策目標や留意事項についてパネルを展示するとともに、職員が説明を行い、パネルの内容に対する地域のみなさまのご意見をお聞きします。

■開催日及び会場

●平成30年2月2日（金）、3日（土）【2日間】

- ・ JR土山駅（明石市、播磨町）

●平成30年2月4日（日）、5日（月）【2日間】

- ・ 第二神明道路 明石SA【上・下】（明石市）
- ・ 山陽電車 荒井駅（高砂市）

●平成30年2月6日（火）、7日（水）【2日間】

- ・ 高砂市役所
- ・ 播磨町役場

●平成30年2月9日（金）、10日（土）【2日間】

- ・ 山陽電車 別府駅（加古川市）

●平成30年2月12日（月）、13日（火）【2日間】

- ・ JR姫路駅（姫路市）
- ・ 山陽電車 飾磨駅（姫路市）

●平成30年2月14日（水）、15日（木）【2日間】

- ・ 姫路市役所
- ・ 加古川市役所

●平成30年2月16日（金）、17日（土）【2日間】

- ・ JR加古川駅（加古川市）
- ・ 山陽電車 白浜の宮駅（姫路市）
- ・ 山陽電車 広畑駅（姫路市）

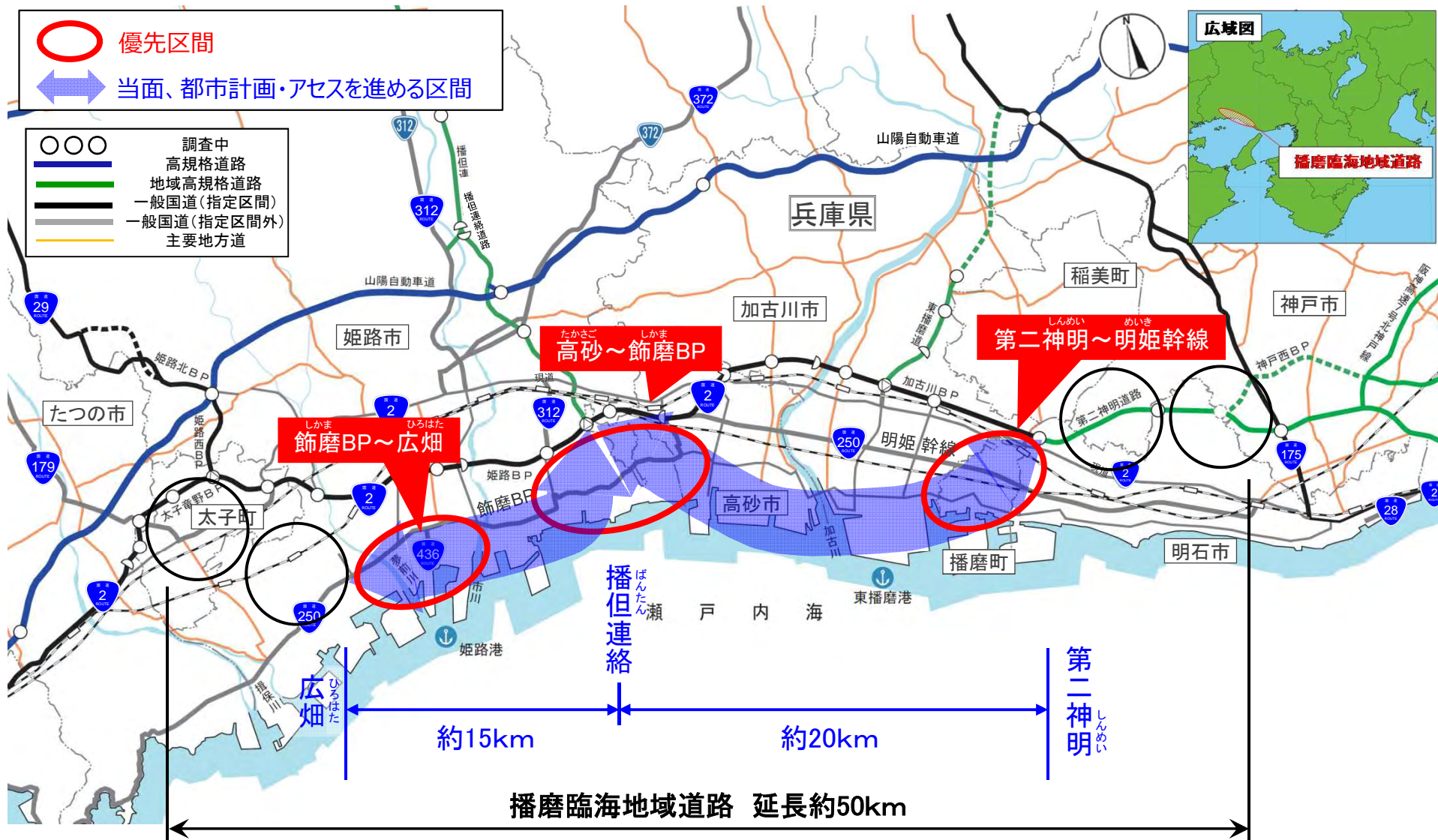
●平成30年2月18日（日）、19日（月）【2日間】

- ・ 国道2号姫路バイパス 別所PA【上・下】（姫路市）
- ・ 山陽電車 大塩駅（姫路市）

■開催時間

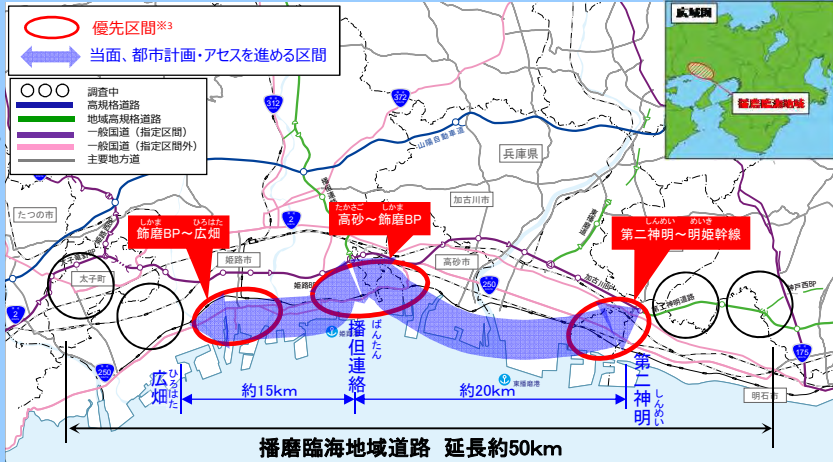
いずれの会場も10時～16時まで

播磨臨海地域道路(第二神明～広畑)



みなさまのご意見をいただくため、オープンハウスを開催します！

播磨臨海地域の道路交通の課題を解決するための「播磨臨海地域道路」について、その必要性や望ましい姿を地域のみなさまと検討していきたいと考えています。地域・道路交通の現状と課題、地域の将来像、平成27年に実施したアンケート・ヒアリング結果を踏まえ、平成29年3月に第三者委員会※1を開催し、政策目標と留意事項※2を設定しました。今回は政策目標と留意事項について地域のみなさまのご意見をいただくため、オープンハウス（パネル展示、アンケート）を開催します。



※1 地方における道路事業の効率的な実施に関し、近畿地方整備局からの報告を受け、意見の具申を行う委員会。社会資本整備審議会道路分科会近畿地方小委員会。
 ※2 地域のあるべき姿の目標と対応の方針
 ※3 特に課題が大きく緊急性が高い区間で、整備を優先的に取り組む区間。

播磨地域の現状と課題について、平成27年に実施した意見聴取結果の概要です。

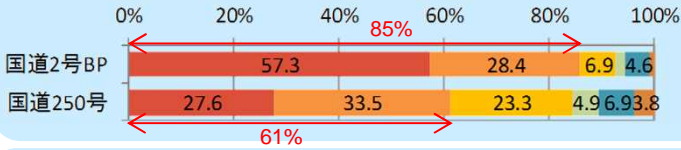
【アンケート調査結果】

凡例 ■ そう思う ■ ややそう思う ■ あまりそう思わない ■ そう思わない ■ 分からない ■ 不明・無回答

■ 交通混雑

Q.国道2号バイパス、国道250号の渋滞を優先的に解決すべきだと思いますか

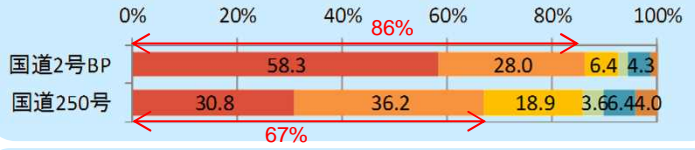
国道2号バイパスでは8割以上の方が、国道250号では約6割の方が優先的に解決すべきと感じている。



■ 事故

Q.国道2号バイパス、国道250号の事故の多発を優先的に解決すべきだと思いますか。

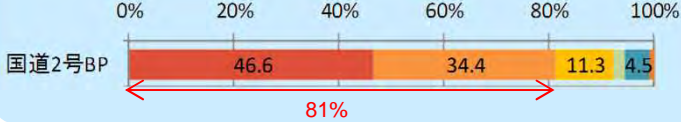
国道2号バイパスでは8割以上の方が、国道250号では6割以上の方が優先的に解決すべきと感じている。



■ 老朽化

Q.国道2号バイパスの老朽化を優先的に解決すべきだと思いますか。

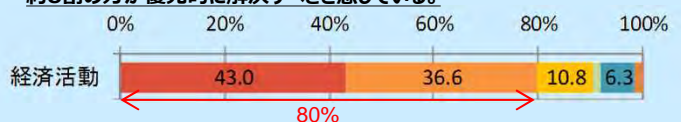
約8割の方が優先的に解決すべきと感じている。



■ 経済活動

Q.産業活動、日常生活へ与える影響について優先的に解決すべきだと思いますか。

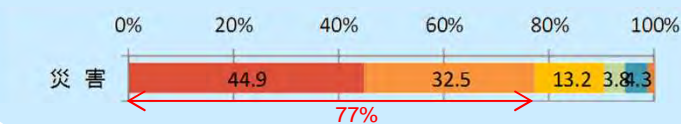
約8割の方が優先的に解決すべきと感じている。



■ 災害

Q.南海トラフ巨大地震による浸水や河川の氾濫による道路寸断の危険性について優先的に解決すべきだと思いますか。

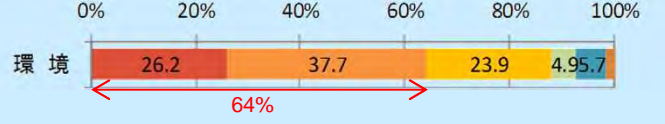
7割以上の方が優先的に解決すべきと感じている。



■ 環境

Q.自動車騒音など、現状の沿道環境を優先的に解決すべきだと思いますか。

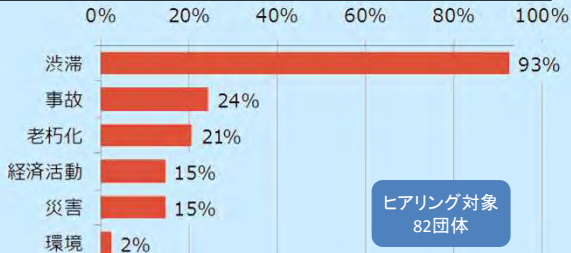
約6割の方が優先的に解決すべきと感じている。



【ヒアリング調査結果】

Q.特に優先的に解決すべき課題は何だと思いますか？（複数回答可）

9割以上の団体が渋滞を優先的に解決すべき課題だと感じている。



【調査対象】

調査対象	対象者選定	
アンケート調査	地域住民	明石市、播磨町、稲美町、加古川市、高砂市、姫路市、太子町、神戸市（西区）
	事業所	明石市、播磨町、稲美町、加古川市、高砂市、姫路市、太子町、神戸市（西区）
	道路利用者	兵庫県、大阪府、岡山県（播磨地域の道路利用者）
ヒアリング	関係自治体、地域住民代表、救急医療、観光、製造業関連、物流業関連、農業関連、漁業関連、交通関連	

地域・道路交通の現状と課題、地域の将来像、アンケート・ヒアリング結果をもとに政策目標を4つ、留意事項を2つ設定しました。

地域の現状と課題
道路交通の現状と課題
地域の将来像
アンケート・ヒアリング

政策目標
A. 製造業の活性化、投資促進
B. 観光周遊の促進
C. 交通事故の削減
D. 災害に強いまちづくり

留意事項
E. 早期整備
F. 必要機能の確保

播磨臨海地域道路に関するオープンハウスを開催します！

課題に対応するために設定した政策目標等について、地域のみなさまざまの意見を直接お聞きするためオープンハウスを開催します。

オープンハウスは次の15会場で開催します。どの会場にもご参加いただけます。

明石SA（上下線）

平成30年2月4日（日）、5日（月）
10時～16時

至 姫路
至 神戸

別所PA（上下線）

平成30年2月18日（日）、19日（月）
10時～16時

至 太子町
至 神戸

JR土山駅

平成30年2月2日（金）、3日（土）
10時～16時

オープンハウス会場

JR加古川駅

平成30年2月16日（金）、17日（土）
10時～16時

オープンハウス会場

JR姫路駅

平成30年2月12日（月・振休）、13日（火）
10時～16時

オープンハウス会場

山陽別府駅

平成30年2月9日（金）、10日（土）
10時～16時

オープンハウス会場

山陽荒井駅

平成30年2月4日（日）、5日（月）
10時～16時

オープンハウス会場

山陽大塩駅

平成30年2月18日（日）、19日（月）
10時～16時

オープンハウス会場

山陽白浜の宮駅

平成30年2月16日（金）、17日（土）
10時～16時

オープンハウス会場

山陽飾磨駅

平成30年2月12日（月・振休）、13日（火）
10時～16時

オープンハウス会場

山陽広畑駅

平成30年2月16日（金）、17日（土）
10時～16時

オープンハウス会場

加古川市役所

平成30年2月14日（水）、15日（木）
10時～16時 新館市民ロビー

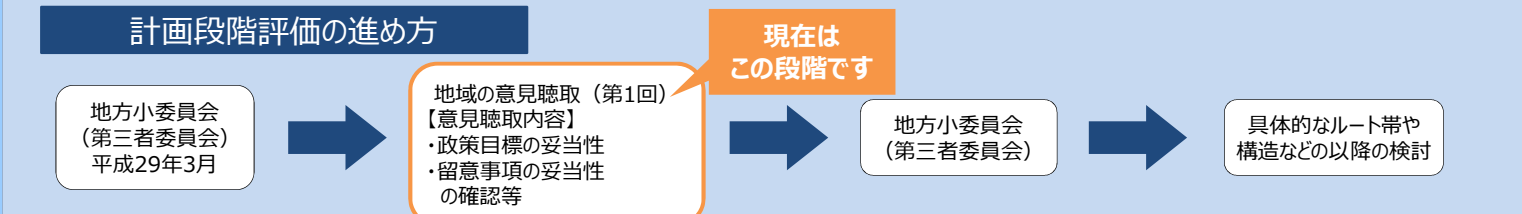
高砂市役所

平成30年2月6日（火）、7日（水）
10時～16時 本庁舎市民ギャラリー前

播磨町役場

平成30年2月6日（火）、7日（水）
10時～16時 庁舎1階情報コーナー

播磨臨海地域道路の計画段階評価の詳細は…
姫路河川国道事務所のHP (<https://www.kkr.mlit.go.jp/himeji/>) から「事務所からのお知らせ」の「播磨臨海地域道路の計画段階評価について」をクリックしてください。



みんなで

考える

播磨臨海
地域道路

「播磨臨海地域道路」について、みなさまのご意見をお聞かせください。

播磨臨海地域※1では、国道2号バイパスや国道250号に交通が集中し、慢性的な交通渋滞や交通事故が発生し、大きな問題となっています。さらに、臨海部における物流の効率化及び、南海トラフ巨大地震等への防災対策が重要となっています。

これらの道路交通の課題について、平成27年度に地域の皆様にアンケート調査及びヒアリング調査を行い、その結果を踏まえ、優先区間※2と当面都市計画・アセスを進める区間を定めるとともに、地域の課題に対する対応方針として政策目標と留意事項※3を設定しました。

対応方針の決定に向けて皆様のご意見をお聞かせください。

※1：姫路市・加古川市・明石市・高砂市・稲美町・播磨町・太子町
※2：特に課題が大きく緊急性が高い区間で、整備を優先的に取り組む区間
※3：地域のあるべき姿の目標と対応の方針

計画段階評価の進め方

現在は
この段階です

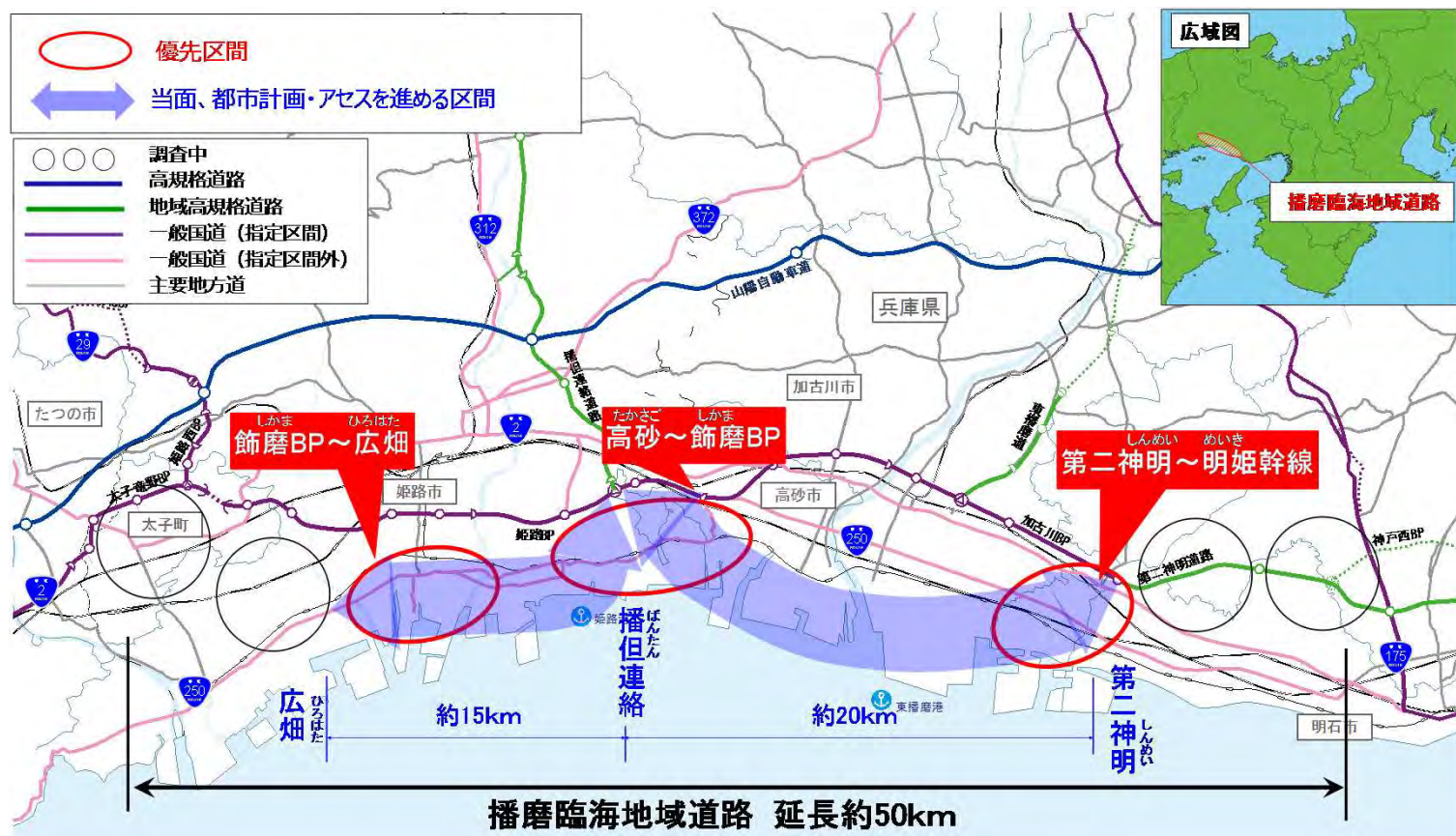
地方小委員会
(第三者委員会) ※4
平成29年3月

地域の意見聴取 (第1回)
【意見聴取内容】
・政策目標の妥当性
・留意事項の妥当性
の確認等

地方小委員会
(第三者委員会)

具体的なルート帯や
構造などの検討

※4：社会資本整備審議会道路分科会近畿地方小委員会



国土交通省 近畿地方整備
姫路河川国道事務所 調査課

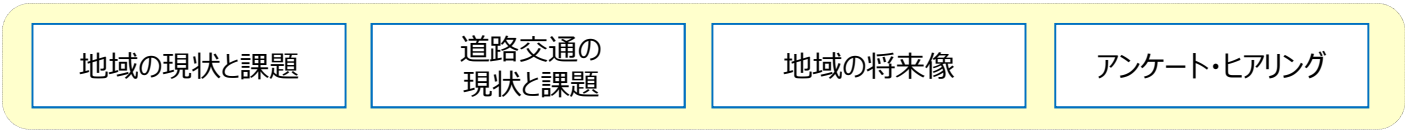
〒670-0947 兵庫県姫路市北条1丁目250番地
電話：079-282-8211 (土・日・祝日を除く9時~17時)

兵庫県 県土整備部 土木局 道路企画課
高速道路推進室 計画推進班

〒650-8567 兵庫県神戸市中央区下山手通5丁目10番1号
電話：078-362-9243 (土・日・祝日を除く9時~17時)

政策目標・留意事項の設定

●地域・道路交通の現状と課題、地域の将来像、アンケート・ヒアリング結果を踏まえて、政策目標を4つ、留意事項を2つ設定しました。

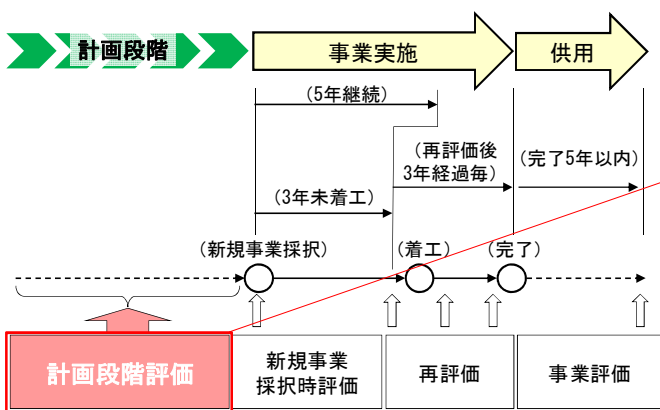


政策目標	
A. 製造業の活性化、投資促進	臨海部から阪神方面への連絡時間の短縮 南北道路における生活交通との混在による渋滞の回避
B. 観光周遊の促進	産業交通の排除による国道2号BPの観光交通の速達性、定時性の向上
C. 交通事故の削減	国道2号BPにおける渋滞解消による追突事故の削減 南北道路からの産業交通の排除による事故の削減
D. 災害に強いまちづくり	災害時に機能するネットワークの確保
留意事項	
E. 早期整備	課題の大きさを踏まえた対策 民間投資のスピード感への対応
F. 必要機能の確保	新しい道路に国道2号BPの渋滞が転換するだけにならない仕組みづくり

(参考) 計画段階評価について

【事業評価の流れ】

<事業進捗と事業評価の流れ(公共事業(直轄事業等))>



【計画段階評価】

新規事業採択時評価の前後において、政策目標を明確化した上で、複数案の比較・評価を行うもの。

【新規事業採択時評価】

新規事業の採択時において、費用対効果分析を含め、総合的に実施するもの。

【再評価】

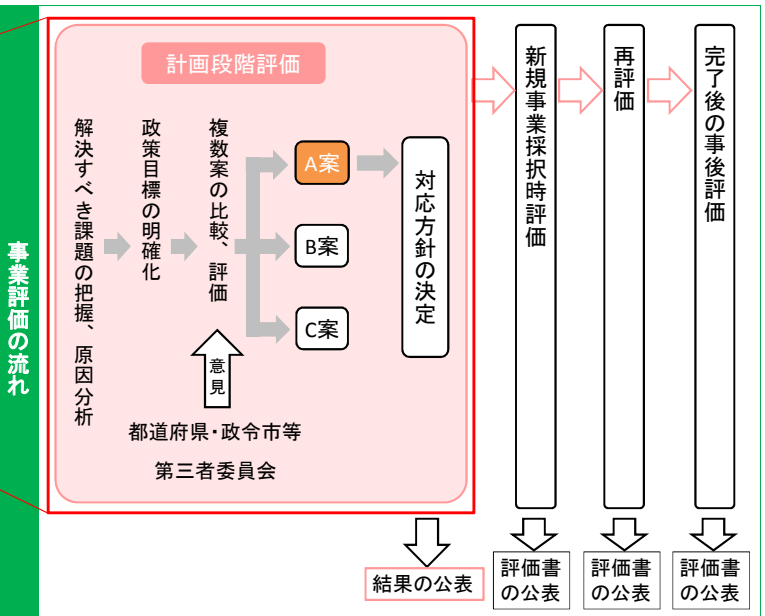
事業継続に当たり、必要に応じて見直しを行うほか、事業の継続が適当と認められない場合には事業を中止するもの。

【完了後の事後評価】

事業完了後の事業の効果、環境への影響等の確認を行い、必要に応じて、適切な改善措置、同種事業の計画・調査のあり方を検討するもの。

【計画段階評価の流れ】

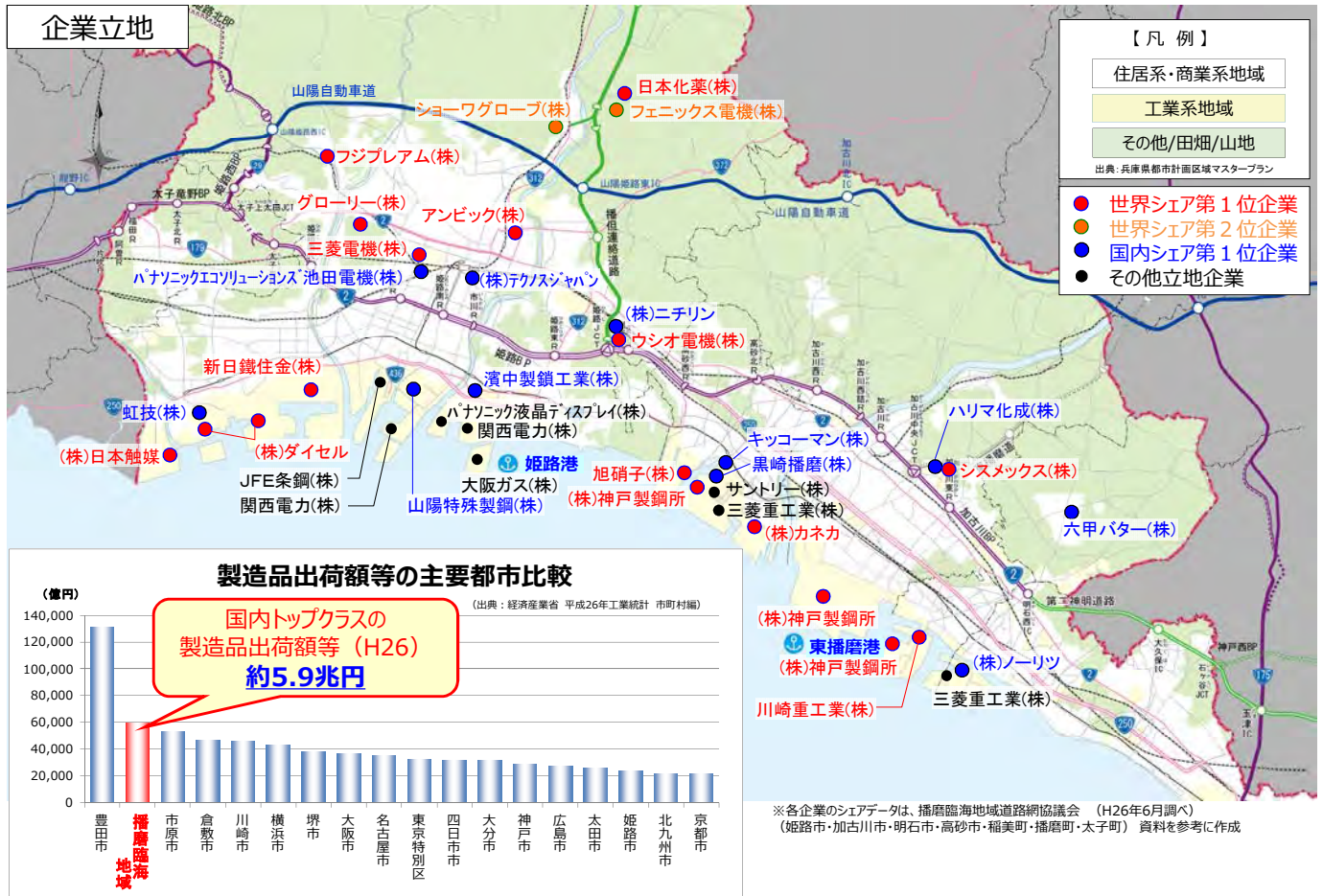
目的
公共事業の効率性及びその実施過程の透明性の一層の向上を図るため、新規事業採択時評価の前段階における国土交通省の独自の取り組みとして、計画段階評価を直轄事業等において実施
○地域の課題や達成すべき目標、地域の意見等をふまえ、複数案の比較・評価を実施
○事業の必要性及び事業内容の妥当性を検証



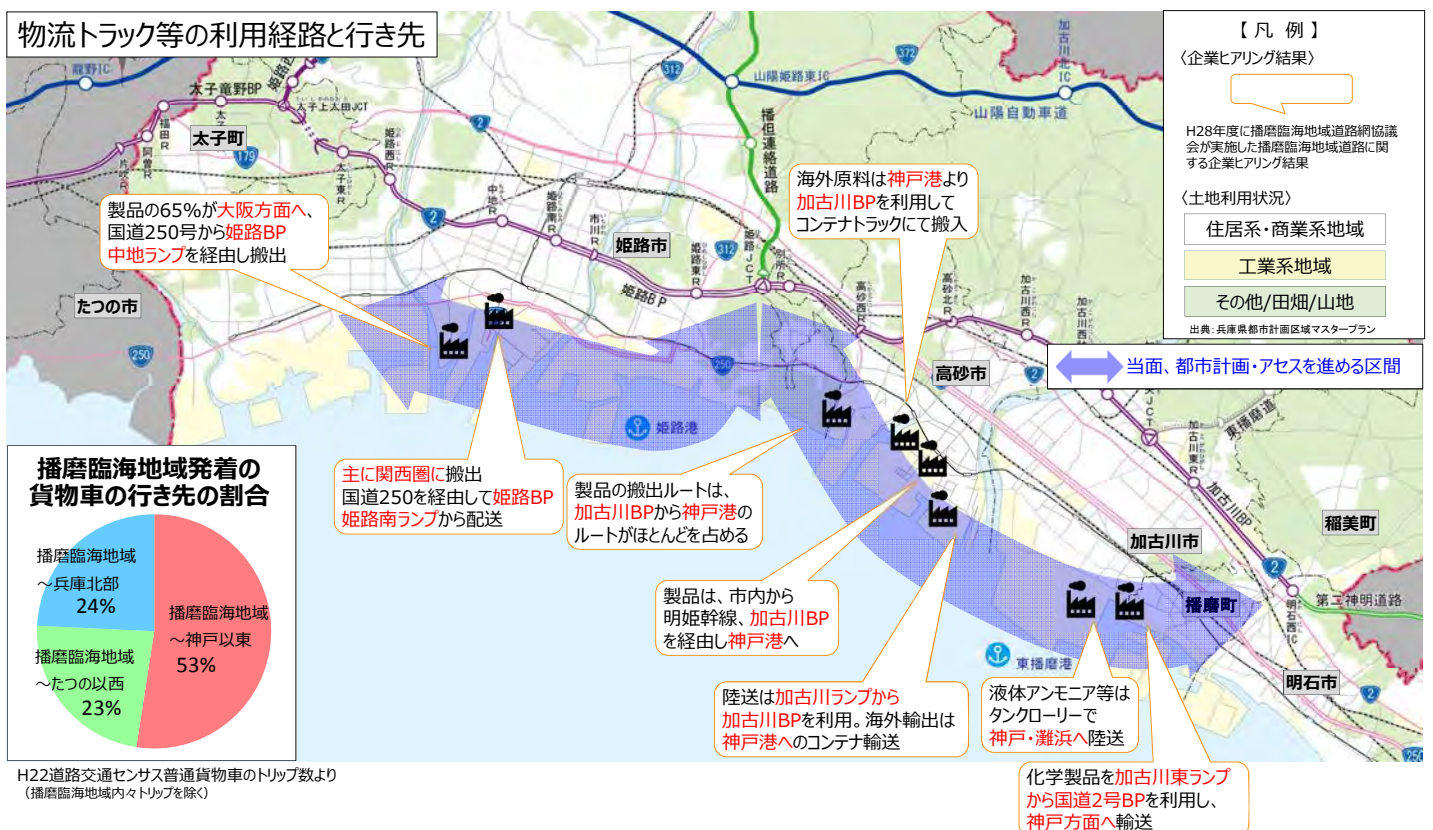
政策目標 A. 製造業の活性化、投資促進

(臨海部から阪神方面への
連絡時間短縮)

● 姫路港（国際拠点港湾）や東播磨港（重要港湾）が整備され、製造品出荷額等は国内主要都市よりも多く、世界や国内のトップシェアを持つ企業の製造拠点が集積しています。



● 臨海部の工業地域から播磨臨海地域外への物流は、主に国道2号バイパスを利用しています。その行き先は、神戸・大阪方面への輸送が多くなっています。



政策目標 A. 製造業の活性化、投資促進

(南北道路における生活交通との混在による渋滞の回避)

- 国道2号バイパスや国道250号といった東西の主要幹線と南北方向の臨海部アクセス道路のランプ、立体下交差点において渋滞がひどい状況です。
- 国道2号バイパスへのアクセス道路でも、物流交通と生活交通の混在によって渋滞がひどい状況です。



皆様からのご意見

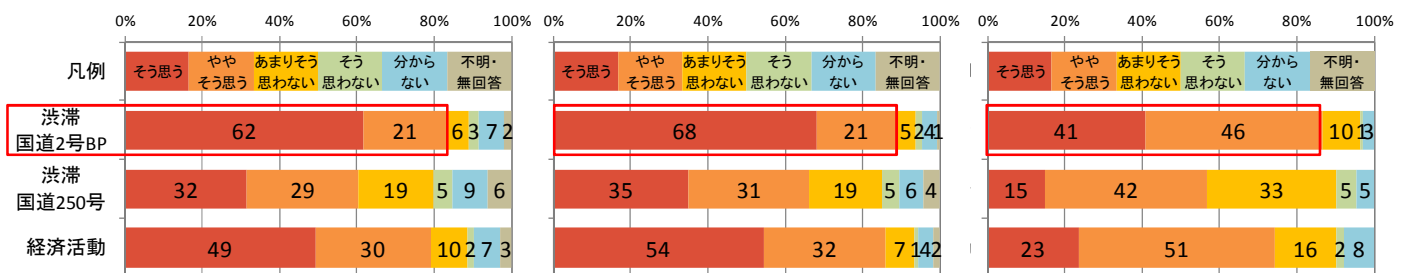
地域の皆様と事業所、道路利用者の約8割が国道2号バイパスの渋滞について優先的に解決すべきと考えています。

- Q. 国道2号バイパス(BP)、国道250号の渋滞について、優先的に解決すべきと思いますか？
- Q. 経済活動に対する影響について、優先的に解決すべきと思いますか？

地域住民 (回答数: 1,605)

事業所 (回答数: 1,112)

道路利用者 (回答数: 1,149)



【自由記述】

製造業関連 渋滞が解消されると物流コストが低下し、商品競争力が上がり、生産量が増えれば設備投資も増え、雇用の確保や税収の増加にも繋がる。輸送コストは製造業にとってある程度の比率を占めており、これの低下は大きい。

地域住民 国道2号バイパスの交通集中が酷い。また、バイパスランプウェイから南北へ走る道が、ほぼ毎日渋滞で使いものにならない状況。

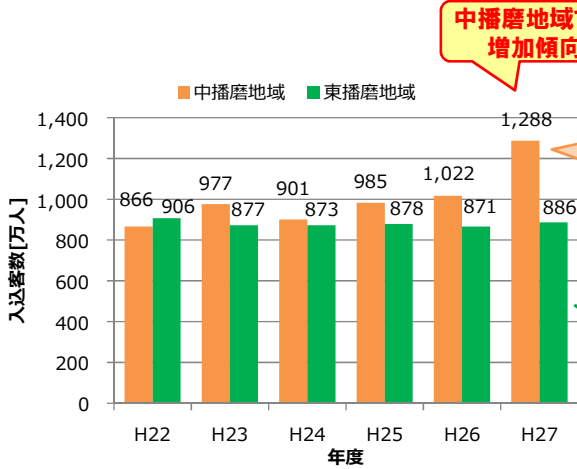
自治体関連 姫路バイパス本線の慢性的な渋滞に起因して、各ランプ(中地・姫路南・姫路東等)に接続する南北道路も日常的に渋滞している。渋滞を避け生活道路(バイパス側道や南北アクセス道路に並行する路線)にまで大型車が進入している。

政策目標 B. 観光周遊の促進

(産業交通の排除による国道2号BPの観光交通の速達性、定時性の向上)

- 播磨臨海地域の観光入込客数は、世界遺産姫路城などを中心とした中播磨地域で増加傾向にあります。
- 観光施設への移動の約5割が、自家用車やバスなどの車による移動です。
- 姫路城周辺エリアから神戸以东・たつの以西へは車で来る人の約5割が国道2号バイパスを利用しています。

【観光入込客数の推移】



※東播磨地域：明石市、加古川市、高砂市、稲美町、播磨町
 ※中播磨地域：姫路市、福崎町、市川町、神戸町
 出典：兵庫県観光客動態調査（兵庫県）

中播磨地域では増加傾向



姫路城 H27年度入込客数：287万人



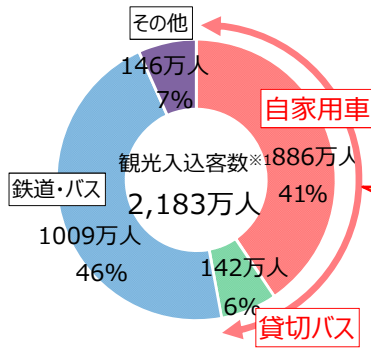
姫路市立動物園 H27年度入込客数：76万人



日岡神社 H27年度入込客数：86万人

掲載写真は、下記より転載
 姫路城：姫路市HP
 姫路市立動物園：姫路フォトバンク
 日岡神社：ウィキペディア

【観光入込客数の利用交通内訳(H21年度)】

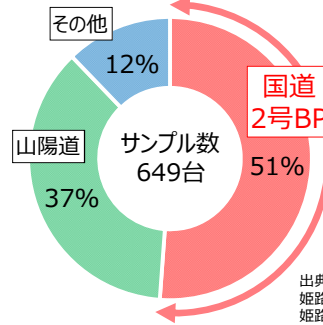


※1東播磨+中播磨の合計
 出典：兵庫県観光客動態調査（兵庫県）

播磨臨海地域へは約5割が自動車で来訪

【姫路城周辺エリアへの利用経路】

姫路城周辺 - 神戸以东・たつの以西間の利用経路（休日）



姫路城周辺エリアへは約5割が国道2号BP利用

出典：ETC2.0プローブ情報（2015年10月～12月）
 姫路城周辺エリアへ8時～15時に到着した車両と15時以降に姫路城周辺エリアを出発した車両を対象

▶▶▶ 皆様からのご意見

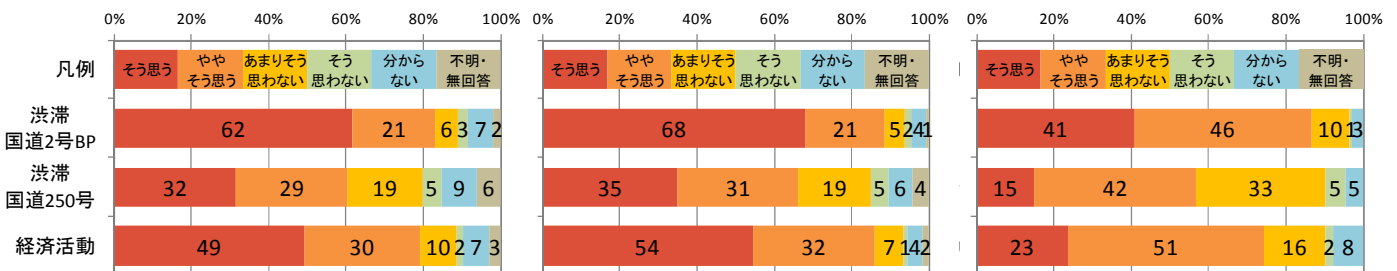
神戸～姫路間の観光周遊にあたり、定時性が確保されていないなどの観光への影響を懸念する意見がありました。

- Q. 国道2号バイパス、国道250号の渋滞について、優先的に解決すべきと思いますか？
- Q. 経済活動に対する影響について、優先的に解決すべきと思いますか？

地域住民（回答数：1,605）

事業所（回答数：1,112）

道路利用者（回答数：1,149）



【自由記述】

地域住民 | 姫路城リニューアル後、観光バスが増えている。
 国道2号バイパスや一般道が混んでいるから観光の時間が短くなる等、観光面での悪影響があると思う。

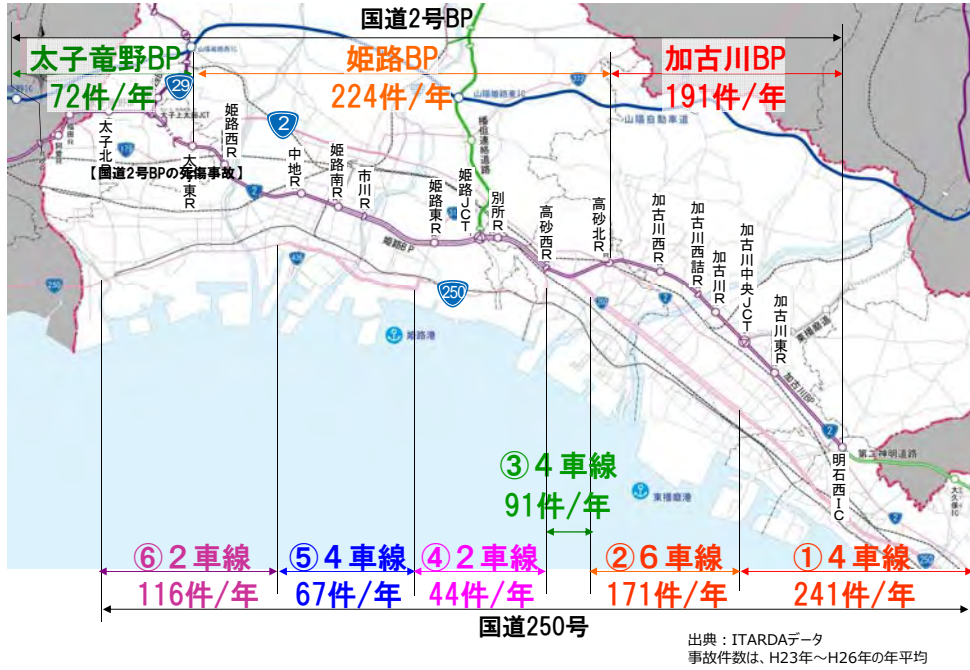
観光関連 | 渋滞で観光の行程がおしてくると食事や物販がキャンセルとなり、売上が下がってしまう。また、移動に時間がかかり、肝心の観光の時間が減る。

政策目標 C. 交通事故の削減

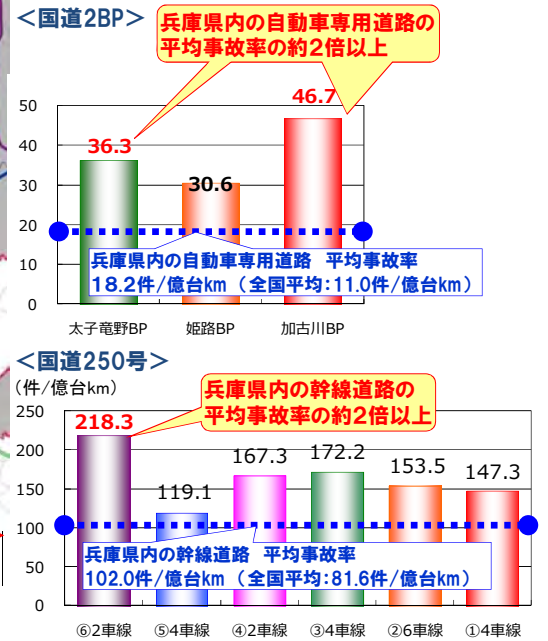
(国道2号BPにおける渋滞解消による追突事故の削減)
(南北道路からの産業交通の排除による事故の削減)

- 国道2号バイパス、国道250号ともに、年間の死傷事故件数が多い状況にあります。
- 国道2号バイパスの事故は、速度低下が原因の一つと考えられる追突事故が8割以上を占めています。

【国道2号BP・国道250号の年平均死傷事故件数】

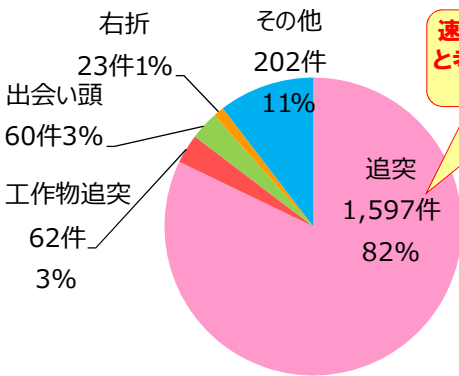


【国道2号BP・国道250号の死傷事故率※】



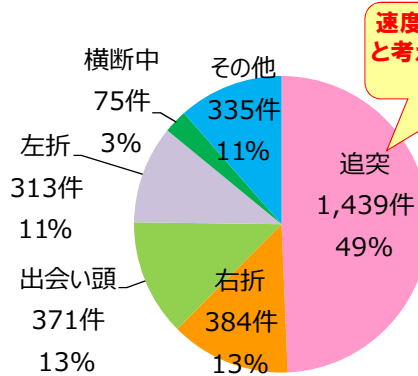
【国道2号BP・国道250号の事故類型】

<国道2BP>



速度低下が原因の一つと考えられる追突事故が8割以上

<国道250号>



速度低下が原因の一つと考えられる追突事故が約5割

出典：ITARDAデータ(H23～H26の4年間合計)

皆様からのご意見

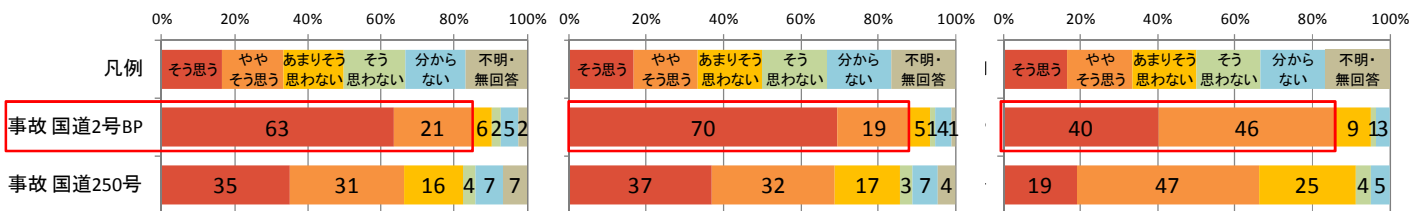
地域の皆様、道路利用者の約8割、事業者の約9割が国道2号バイパスの事故について優先的に解決すべきと回答しています。

Q. 国道2号バイパス、国道250号の事故の多発について、優先的に解決すべきと思いますか？

地域住民 (回答数：1,605)

事業所 (回答数：1,112)

道路利用者 (回答数：1,149)



【自由記述】

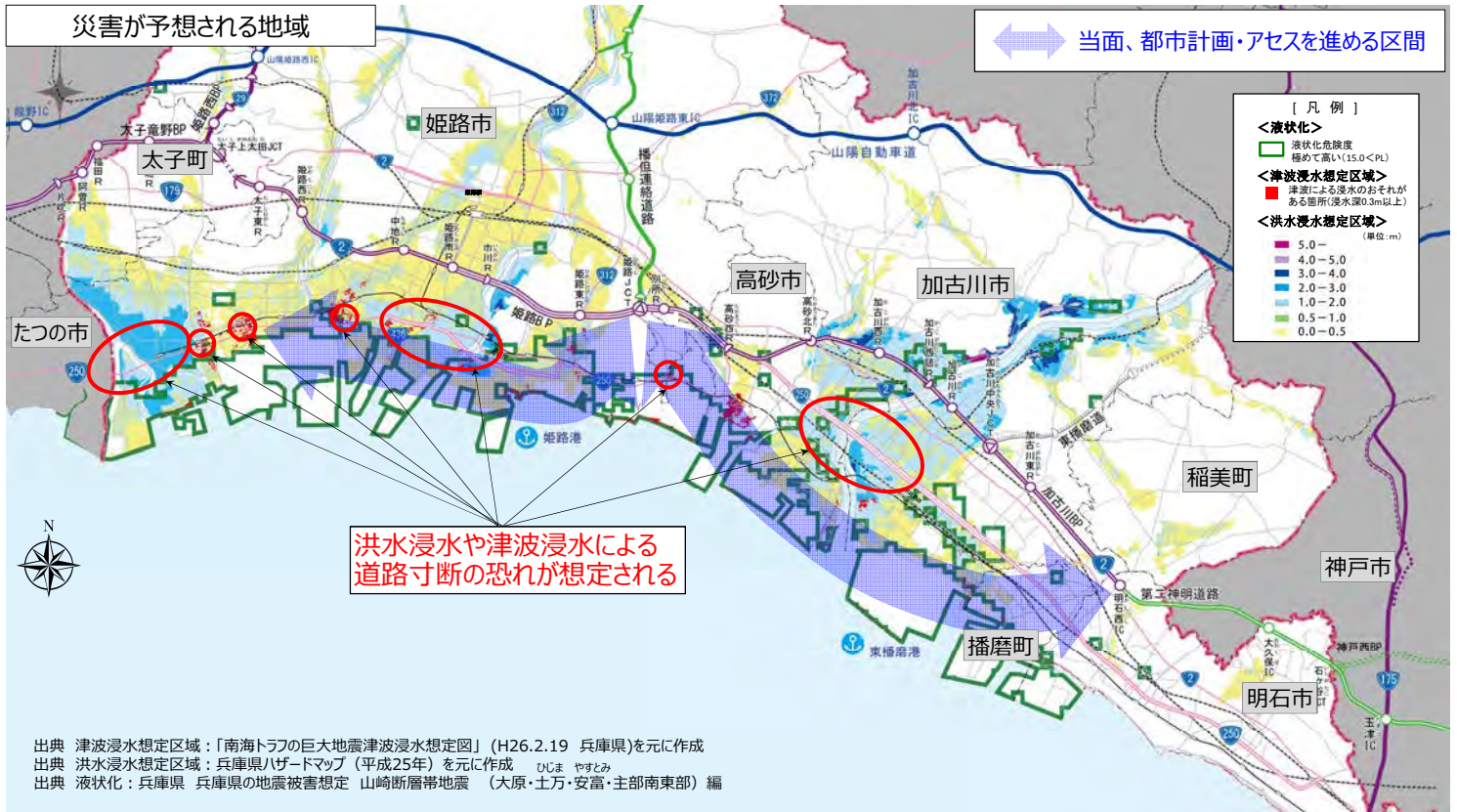
地域住民 臨海部等を発着する大型車が生活道路まで流入している箇所があり、非常に危険。特に渋滞のひどい朝夕の時間帯が目立つ。この時間帯は子供の登下校の時間と重なるため、大きな問題である。

観光関連 アップダウンがきつく交通量が多いため加古川バイパス・姫路バイパスは事故が多すぎる。事故の内訳は半数以上が追突で、本線上やランプ部での停止車両に突っ込むような事故形態である。

政策目標 D. 災害に強いまちづくり

(災害時に機能するネットワークの確保)

- 洪水及び南海トラフ巨大地震に伴う津波が発生したときに、一部の主要幹線道路で浸水による通行止めが懸念されています。
- 播磨地域の臨海部には、液状化危険度が極めて高い地域が広く分布しています。



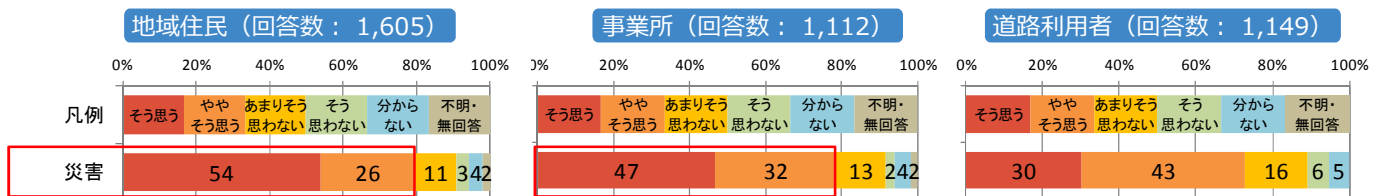
出典 津波浸水想定区域：「南海トラフの巨大地震津波浸水想定図」(H26.2.19 兵庫県)を元に作成
 出典 洪水浸水想定区域：兵庫県ハザードマップ(平成25年)を元に作成 ひじま やすとみ
 出典 液状化：兵庫県 兵庫県の地震被害想定 山崎断層帯地震 (大原・土万・安富・主部南東部) 編

PL値(液状化指数)：地盤の液状化の激しさの程度を表す指標。液状化の発生する深さや層厚、非液状化層の厚さが勘案されており、液状化危険度マップの作成にあたって使われることが多い。
 「液状化対策技術検討会議」検討成果(H23.8 国土交通省 液状化対策技術検討会議)

皆様からのご意見

地域の皆様、事業者の約8割の方が災害に対して優先的に解決すべきと考えています。

Q.南海トラフ巨大地震による津波浸水や河川の氾濫による道路寸断の危険性について優先的に解決すべきだと思いますか？



【自由記述】

地域住民 東名高速では、新東名があったため物資を送る事ができました。この事から、道路寸断の危険性を排除すべきだと思います。

救急医療関連 佐水水害(2009年8月)の時に中国道が通行止めとなり逃げ遅れた方がいたはず。大きい幹線道路が通行止めになると一般道へ逃げてきた車で交通量が増え、その結果事故の危険性も高くなる。**災害時でも通行できる道路が必要。**

事業所関連

大災害や洪水などで大多数の人々の日常生活、経済などがストップしてしまいます。環境も大事ですが、こういった防げない自然災害が起こった時に、できるだけ日常生活に支障をきたさない対策をお願いします。

播磨地区は、加古川、揖保川と大きな川があり、**浸水時の通行規制を考えると、臨海地域道路の整備は必要**と思います。

留意事項 E. 早期整備

(課題の大きさを踏まえた対策)
(民間投資のスピード感への対応)

- 国道2号バイパスは全国的にも交通量が多く(一般道路の中で全国8位)、渋滞がひどい状況にあります。
- 民間の投資に合わせたスピード感を持った対応を行っていく必要があります。
- 渋滞緩和に対応し、製造業の活性化を図るため、早期に道路整備を実現する必要があります。

順位	H27交通量 (台/12時間)	観測地点	路線名
1	103,633	横浜市旭区桐が作1776(左近山)	一般国道16号(保土ヶ谷バイパス)
2	103,616	新潟市中央区紫竹山6丁目	一般国道8号
3	90,895	大阪市北区豊崎6丁目	一般国道423号
4	85,478	新潟市東区紫竹6丁目	一般国道7号
5	80,145	大阪府東大阪市本庄西	大阪中央環状線
6	79,159	愛知県大府市北崎町大根	一般国道23号
7	68,860	新潟市西区立仏	一般国道116号
8	62,481	兵庫県加古川市東神吉町砂部	一般国道2号(加古川バイパス)
(参考)	84,325	兵庫県姫路市北原付近(推定値)	一般国道2号(姫路バイパス)



出典：平成27年度 全国道路・街路交通情勢調査

皆様からのご意見【自由記述】

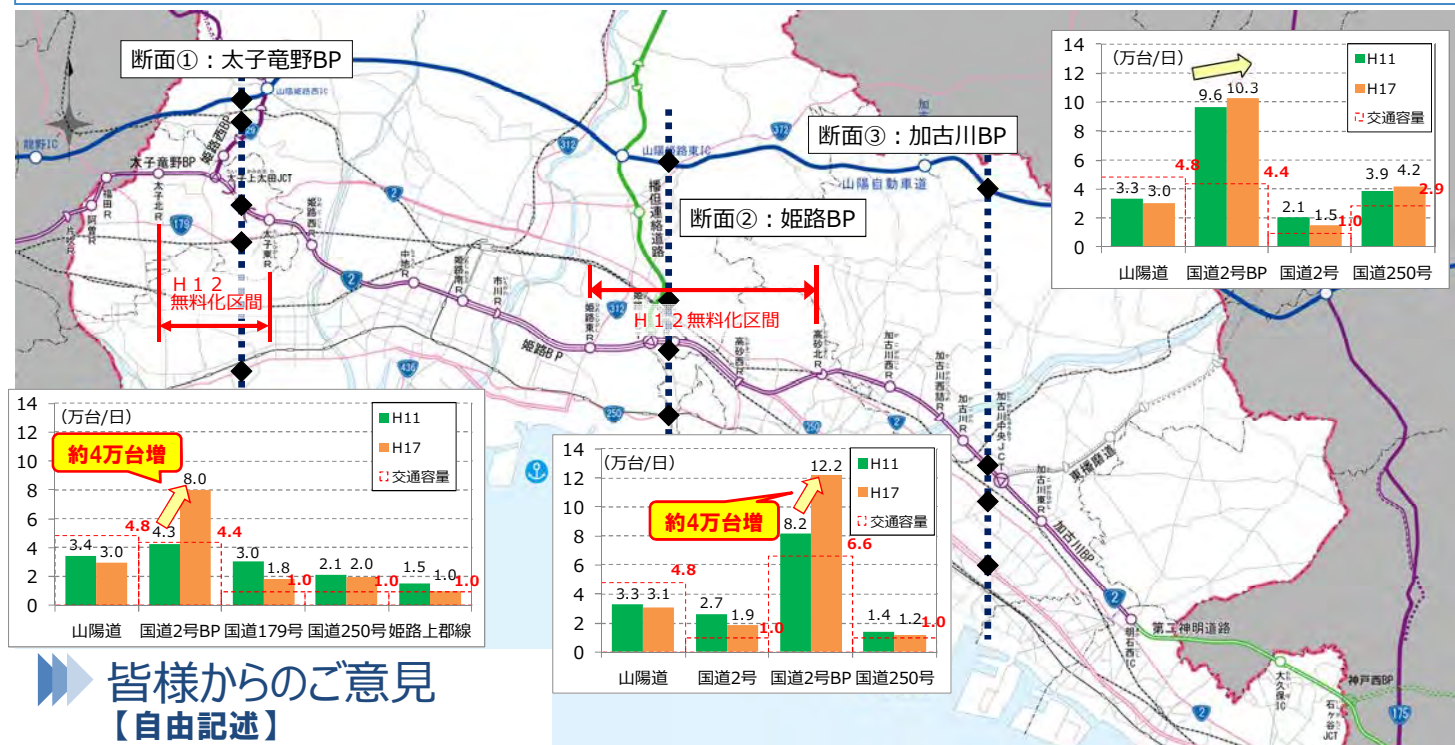
救急医療 渋滞は、受け入れ時だけでなく重症患者を三次医療施設等へ移送する際にも影響が大きく非常に困る。

製造業 現状は渋滞が原因の1つとなって、播磨臨海地域の工場よりも他地域の工場に設備投資される状況がある。

留意事項 F. 必要機能の確保

(新しい道路に国道2号バイパスの渋滞が転換するだけとまらない仕組みづくり)

- 国道2号バイパスの姫路バイパス、太子竜野バイパスは平成12年度に無料化され、並行する山陽自動車道や国道179号等から国道2号バイパスへの交通の転換が発生し、姫路バイパス、太子竜野バイパスともに約4万台/日もの増加となりました。
- 播磨臨海地域道路ができることにより、国道2号バイパスや周囲の主要な幹線道路から交通が転換するだけとまらないよう、各々の道路の役割分担を明確にする仕組みづくりが必要です。



皆様からのご意見【自由記述】

事業所 姫路、たつのバイパスが無料になってからの交通量では、(国道2号バイパスは)捌けないと思う。

出典：H11年度・H17年度道路交通センサス
※交通容量は、道路構造令における1車線あたりの設計基準交通量を採用
山陽自動車道：第1種第2級(12,000台)、国道2号BP：第1種第3級(11,000台)
国道2号・国道250号：第4種第1級 2車線区間(9,600台)、多車線区間(7,200台)

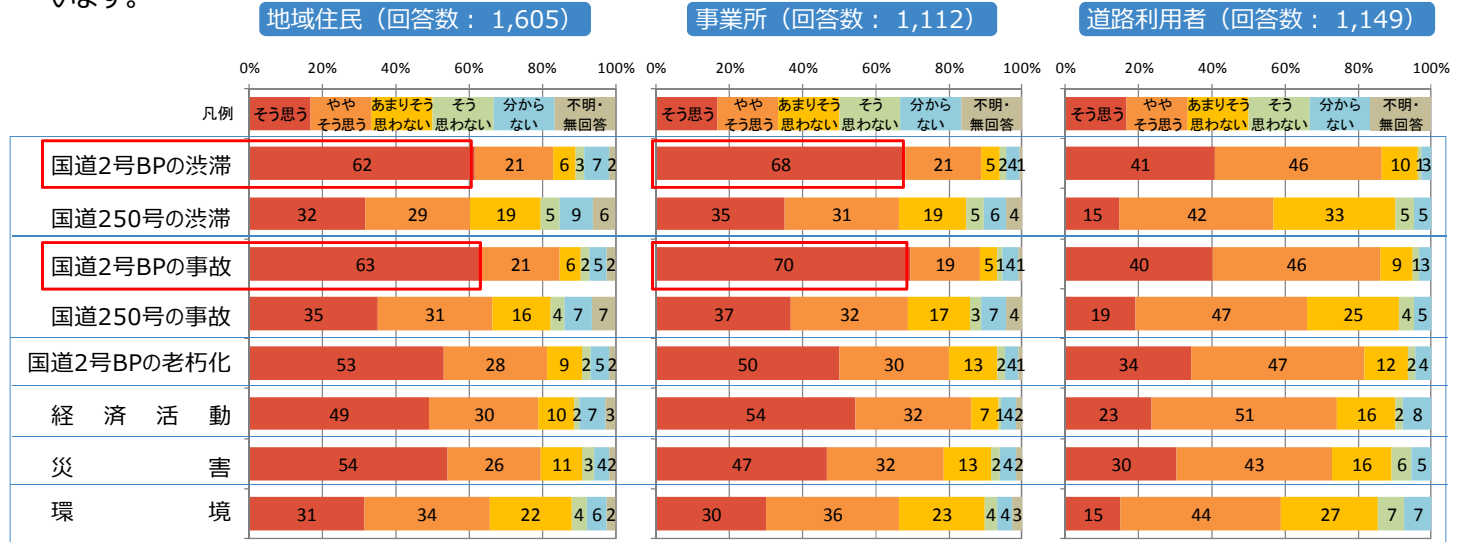
課題に対する皆様のご意見

●地域の状況と併せて、第1回意見聴取（平成27年実施）として地域住民、事業所、道路の利用者の皆様へアンケートとヒアリングを行ないました。その結果の概要を示します。

【アンケート調査結果】

Q.それぞれの課題について優先的に解決すべきだと思いますか。

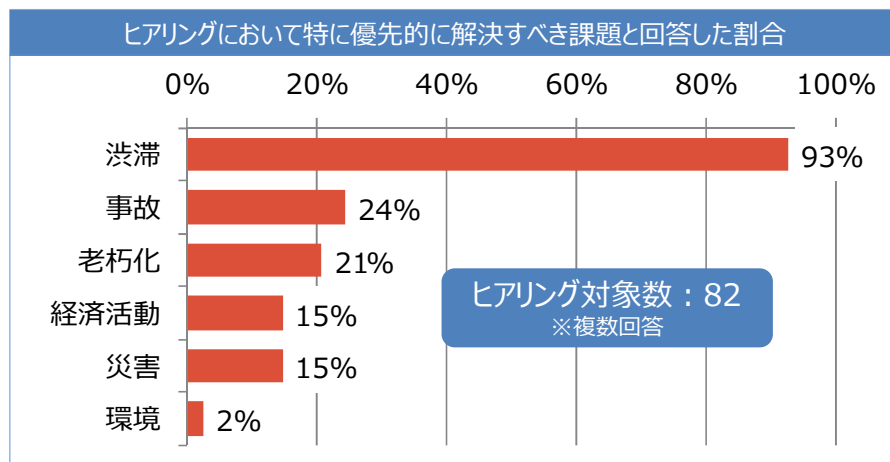
それぞれの課題に対して**優先的に解決すべきと強く考えている回答「そう思う」の割合が高い課題は、国道2号BPの渋滞と事故であり**、それぞれ地域住民では約6割、事業所では約7割、道路利用者では約4割を占めています。



【ヒアリング調査結果】

Q.特に優先的に解決すべき課題は何だと思いますか。

特に優先的に解決すべきと考えている課題については、ヒアリング対象82団体・企業のうち、9割以上が渋滞を優先的に解決すべきと回答しています。渋滞に次いで、全体の約2割が事故を特に優先的に解決すべきと回答しています。



【調査対象】

調査内容		対象者
アンケート調査	地域住民	明石市、播磨町、稲美町、加古川市、高砂市、姫路市、太子町、神戸市（西区）にお住まいの方
	事業所	明石市、播磨町、稲美町、加古川市、高砂市、姫路市、太子町、神戸市（西区）にある事業所
	道路利用者	兵庫県、大阪府、岡山県にお住まいの方で、播磨地域の道路利用者
ヒアリング		関係自治体、地域住民代表、救急医療、観光、製造業関連、物流業関連、農業関連、漁業関連、交通関連